

学校の教育目標：やさしく かしく たくま 経営方針：心の宝物に満ちた学校に



かさはら TEAM

令和 4 年度
笠原小学校
学校便り
3 月特別号

児童会：誰もが楽しい笠原小学校を創りあげていくために、思いやり・ルールを大切にしよう

新しい春への希望

校長 鈴木 稔朗

連日の温かさに、早い桜が咲き始めました。卒業式、修了式も目前です。先週の卒業式の合同練習では、6年生が気持ちの入った姿を見せてくれました。その直後、5年生の学年集会では、令和5年度の児童会委員長の立候補者が、力強く所信を述べました。全校に、新しい春への希望が満ちています。下の表は 1 年を締めくくる今の児童の意識です。全員で「心の宝物に満ちた学校」の夢に向かって歩んだ 1 年間の足跡です。

(「5 よくあてはまる 4 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 全くあてはまらない」設問は低学年版で表記しています。黄色の網掛けは前回より上昇。オレンジは年間最高値。「あてはまる」のパーセントは各設問に5または4を選んだ児童の割合です。91%以下のとき、ピンクに反転させてあります)

	つくし	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	「あてはまる」	7月	11月
じぶんにはいいところがあるよ	4.6	4.7	4.7	4.2	4.1	4.6	4.1	4.4	91.7%	4.4	4.2
みんなもじぶんをほめてくれるよ	4.7	4.6	4.4	4.2	4.3	4.8	4.3	4.4	90.2%	4.3	4.3
みんなのいいところをほめたりまねたりしているよ	4.4	4.8	4.6	4.3	4.4	4.7	4.3	4.5	92.9%	4.4	4.3
「ありがとう」ってよくいうよ	4.6	4.8	4.9	4.5	4.8	4.9	4.7	4.7	97.0%	4.8	4.7
ちゃんと「ごめんなさい」がいえるよ	4.5	4.7	4.8	4.5	4.5	4.8	4.4	4.6	95.3%	4.7	4.6
がっこうはたのしいよ	4.4	4.9	4.8	4.4	4.1	4.3	3.9	4.4	87.9%	4.5	4.4
みんなちがうよ でもわかりあうよ	4.5	4.8	4.8	4.3	4.1	4.4	4.1	4.4	91.7%	4.4	4.4
「はい」とおへんじているよ	4.6	4.8	4.9	4.4	4.2	4.4	4.2	4.4	91.4%	4.5	4.4
えいごのべんきょうはたのしいよ	4.7	5	4.8	4.5	4.1	4.4	4.2	4.5	92.9%	4.5	4.4
本がすきでよくよむよ	4.2	4.4	4.7	4.3	4.2	4.1	3.7	4.2	81.7%	4.2	4.2
「です」「ます」でおはなしするよ	4.1	4.9	4.8	4.2	4.4	4.6	4.3	4.5	92.3%	4.5	4.5
つたえようとおもってはなすよ いいたいことをわからうとおもってきくよ	4.6	4.8	4.7	4.3	4.2	4.6	4.3	4.4	93.5%	4.5	4.4
べんきょうがよくわかるよ	4.3	4.4	4.6	4.2	4.4	4.6	4.3	4.4	92.0%	4.5	4.4
おおきなこえでおはなしできるよ	4.4	4.7	4.7	4	4.2	4.4	4.2	4.3	89.6%	4.3	4.2
やすみじかんはそとであそぶよ	4.6	5	4.7	4.7	4.8	3.8	3.2	4.3	84.3%	4.6	4.1
おしゃべりしないでがんばってそうじているよ	4.1	4.7	4.8	4.4	4.4	4.9	4.2	4.5	94.4%	4.5	4.4
いつもあいさつやえしゃくをするよ	4	4.5	4.6	4.2	4.1	4.2	4.3	4.3	87.9%	4.3	4.2
もくしよくでもゆっくりたのしくたべてるよ	4.1	4.9	4.7	4.3	4.3	4.8	4.4	4.5	93.5%	4.6	4.6
いいことはめんどくでもがんばるよ	4.6	4.8	4.7	4.4	4.3	4.6	4.1	4.5	92.6%	4.5	4.5
せんせいはほめてくれるよ	4.4	4.8	4.6	4.4	4.1	4.7	4.5	4.5	92.6%	4.5	4.3
みつにならないでてあらいもしているよ	4.8	4.7	4.9	4.5	4.6	4.8	4.5	4.7	95.3%	4.7	4.6
	4.4	4.7	4.7	4.3	4.3	4.5	4.2	4.5		4.5	4.4

ほとんど全ての項目で、児童の意識が前回より向上しています。メトロノームのように心揺れながら自問自答し、時にまちがうことも経験しながら、しかし、1 年間を通して、「幸福な選択」ができる力が、一人一人の心の内にしっかりと根付きつつあることがわかります。

代表委員が年間を通して取り組んでくれた挨拶運動は、教育長賞詞を受賞しました。多くが参加してくれた挨拶ボランティアの朝は、美しい鳥のさえずりのように、校舎いっぱい挨拶を交わす声がさざめいていました。

全児童と、保護者、地域の皆様と、職員と。最強のチーム笠原の絆は、新型コロナウイルスによる閉塞や沈滞さえ、それぞれのかけがえのない学びに変える強靭さがありました。間もなく、新しい春が来ます。次のステージへ歩み出す児童一人一人が、様々な揺れを経験しながらも、安心して挑戦し、自分への小さくとも確かな自信が少しずつ胸の内にふくらみますように。来年度もどうかともに歩んで参りましょう。心から、深く深くお願い申し上げます。